



夜明

報

第73号

令和5年3月1日
(発行)
日田市夜明公民館
夜明中町 1547
tel27-2122 fax26-6878



麦踏み体験
【下に記事】

元気に麦踏み

2月21日、夜明上町高野の大肥郷ふるさと農業振興会が栽培している麦畑で、にこにこ保育園の4～6才児29名が麦踏み体験を行いました。

大肥郷の原田代表から、麦踏みの目的を教えて頂き、その後広い麦畑を歩いたり、走ったりして麦踏みを約1時間体験しました。途中からは「疲れた」と言いながらも、また直ぐに元気になって、麦踏みを楽しんでました。

体験が終わって、大肥郷ふるさと農業振興会が準備した焼き芋を美味しく頂きました。踏まれた麦と同様に、子ども達が健やかに成長することを願うばかりです。



スマホを身近に

2月13日から16日の4日間、講師に宮崎友彰さん（大鶴地区まちおこし協力隊）をお迎えし、スマートフォン教室を行いました。

通話や文字入力などの基本操作に加え音声入力を利用した検索方法、地図アプリを利用した目的地までのナビ機能など、その便利さを体験しました。便利な機能が多い分、困りごともあるようですので、今後も教室の開催を計画しています。



質問タイムも設けました

極楽は心の中に

2月24日、本耶馬溪町の弘法寺住職吉武隆善さんを講師にお招きし、講演会「地獄と極楽」を開催しました。

あの世ではなくこの世でこそ、自身の心に地獄と極楽があるのではないかというお話でした。日々の生活の中で、「きつい、もうだめだ、〇〇が悪い」などといった愚痴を発し、自身が地獄と感じてしまえば、楽しく過ごすことができません。極楽はあるのでしょうか。「自分さえよければ」という心を抑え、みんながお互いのことを思いやり、一緒に仲良く楽しく笑って過ごすことで、極楽と感ずることができないのかと話されました。



川崎橋の今

夜明交流センター裏に架かる新川崎橋ですが、取付道路の工事が行われており、アスファルト舗装まで済んでいるようです。

2月末現在、付近の通行止めは続いており関連工事が行われているようですが、開通の日はそんなに遠くないように思います。



相談会のお知らせ

ひた生活支援センターから巡回相談会のお知らせ

ひた生活支援センターでは、様々な理由で生活にお困りの方や、病気などで不安を抱えている方、また、就労などで困っている方の相談会を以下のとおり開催します。

相談は無料で予約は不要です。

期日：令和5年3月16日（木）午前9時30分～午前11時30分

場所：夜明公民館 会議室

※お問合せ等は、ひた生活支援センター（TEL 22-5299）へお願いいたします。

3月の行事予定

行 事	日にち	時 間
夜明公民館運営委員会 視察研修	2日（木）	午前 9時～
成人セミナー 1日研修	8日（水）	午前 9時～
大明チャレンジ教室 第8講	11日（土）	午前10時～
夜明寿大学 1日研修	16日（木）	午前 9時～
ふるさとの歴史学習会	20日（月）	午前10時～

通常の月と
曜日が異なります

※コロナウイルス感染症の状況により、延期や中止となることがあります。

夜明振興協議会からご厚志の御礼

【夜明 町】 様（亡 様）

香典返しとして、夜明振興協議会に金一封をいただきました。厚く御礼申し上げます。